

ロングワイヤー用 アンバラン 組立部品セット

KIT-DBL-91-V3

1MHz~30MHz

9:1 (450Ω 不平衡: 50Ω 不平衡) アンバラン (インピーダンス変換)

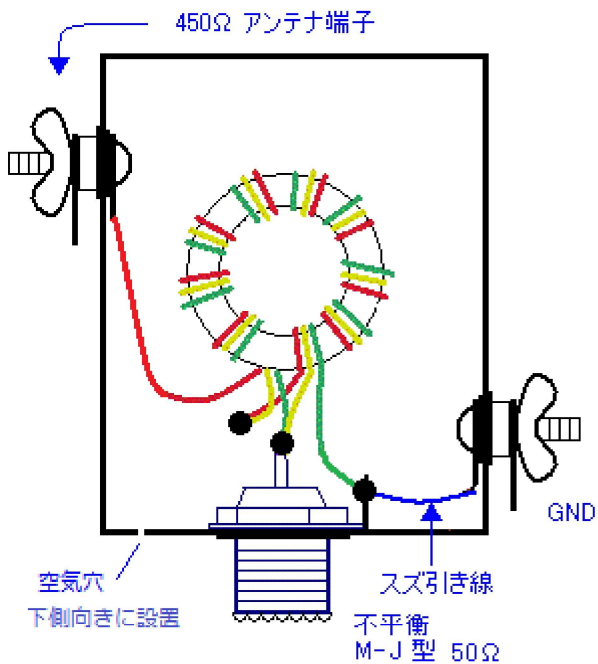
許容入力電力: 連続 60W / CW 120W / SSB 180W

サイズ 50W × 75H × 30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

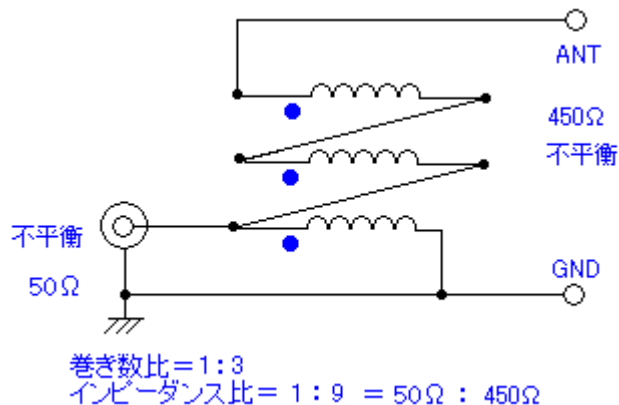
||||| 450Ω:50Ω アンバランの作り方 |||||

- ①、0.65mm 色別被膜線3本を並列に、コアに、9回巻きます
- ②、巻き始めと、巻き終わり、端末配線の通り配線し、半田付けします
- ③、プラボックスにボルトナットM-BR(M型座)を取り付ける
- ④、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

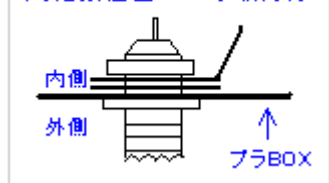
構成図



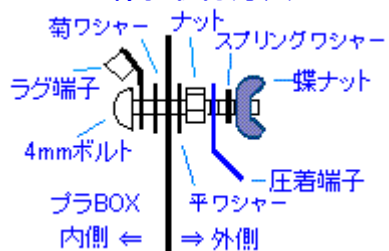
回路図



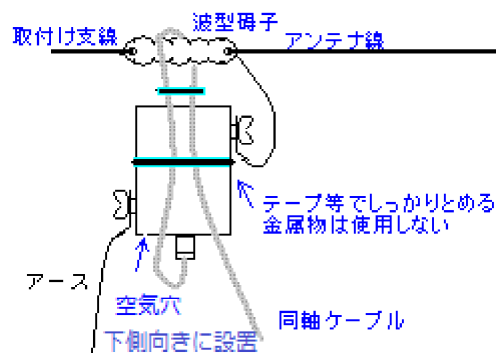
同軸接栓座 MBR の取付方



端子取付方法

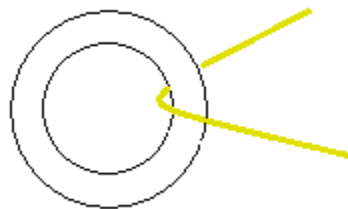


アンテナ取付例

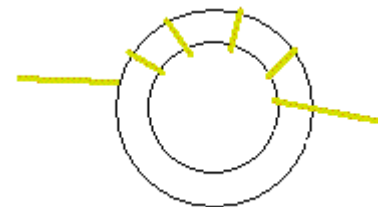


コアの巻き方

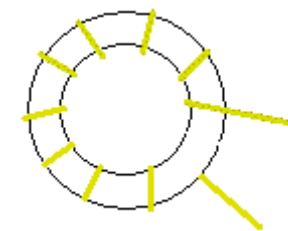
1、赤、黄、緑の3本の色別被膜線をコアに並列に9回(コア内通過数)巻きます
最初に黄色被膜線を、コアに約半分の長さで通します



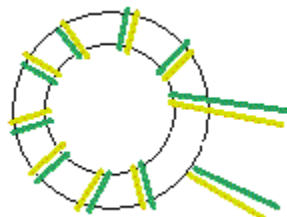
2、半分の黄色被膜線を5回巻きます(コア内通過数)



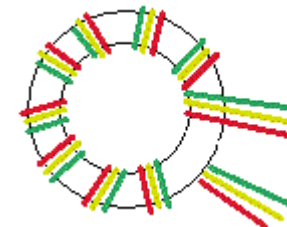
3、もう半分の被膜線を図のように同様に4回巻きます
合計9回巻きます(コア内通過数)



4、緑被膜線を黄被膜線の横に並べて9回巻きます(コア内通過数)

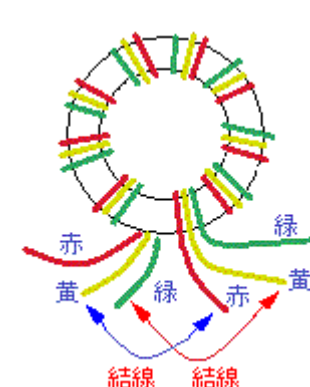


赤被膜線も黄被膜線の横に並べて9回巻きます(コア内通過数)

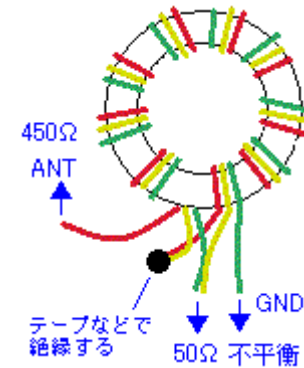


5、端末配線

下図のように巻き始め、巻き終わりを、配線結線し、ねじり合わせます



6、コアの完成



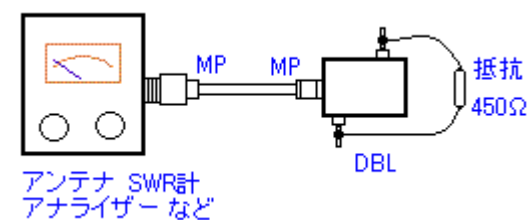
コア完成例



部品表

フェライトコア	59438000601	1
0.65mm色別被膜線	35cm	3
M型接栓座	M-BR	1
スズ引き線	5cm	1
ステンボルトナットワッシャー		
蝶ナット、ラグ端子		2組
プラボックス		1
波型端子(樹脂製)		1
結束バンド		2

SWR測定方法



抵抗は短く接続します
(コアに直に接続した方が測定誤差は少ない)

株式会社 大進無線

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>
E-mail info@ddd-daishin.co.jp